

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業成果検証

番号	事業名	所管課	事業の目的・効果	事業 始期	事業 終期	事業費（円）	事業費の内訳	効果検証 ①事業の効果 ②事業の評価
1	小鹿野町旅館業事業者緊急給付金事業	おもてなし課	コロナウィルス終息後に訪れる宿泊観光客に向けて宿泊事業を継続してもらうため、売上げが減少した宿泊事業者の支援	R3.10	R4.2	11,132,000	14 宿泊事業者 11,132,000	①宿泊事業者14事業者へ事業継続の給付金を支給した。 ②新型コロナウイルスの影響により旅行者が減少しているが給付金により事業継続ができた。
2	小鹿野町一般貸切旅客自動車運送事業者および一般乗用旅客自動車運送事業者給付金交付事業	おもてなし課	貸切バス事業者およびタクシー事業者が、新型コロナウイルスの影響により旅行者が激減している。車両の維持が大変になっているため、事業を継続していくための車検整備および法定点検代の一部を補助する。	R3.10	R4.1	2,440,000	貸切バス事業者 1社6台 1,800,000 タクシー事業者 1社4台 640,000	①貸切バス事業者およびタクシー事業者へ車両の維持の給付金を支給した。 ②車輛の維持ができ、事業継続ができた。
3	小鹿野町防災活動支援事業	総務課	災害時に親戚・知人宅へ避難した方への支援物資であるとともに、接触の機会を減少させるため、自宅療養者に対して提供することのできる災害備蓄食料を購入する。	R4.2	R4.2	202,478	粉ミルク 43,200 液体ミルク 27,000 バビリーフード等 132,278	①自宅療養者へ提供可能な災害備蓄食料を整備した。 ②自宅療養者に対する支援が可能となった。
4	介護保険特別会計（サービス事業勘定）繰出金事業	保健課	介護保険特別会計へ繰り出し、町営の介護サービス事業所へ新型コロナウイルス感染症対策のために使用する衛生用品の購入に要する費用を交付対象経費とする。	R3.4	R4.3	359,000	繰出金 359,000円	①訪問介護事業、通所介護事業所のガウン、非接触型体温計、保護メガネ、パルスオキシメーターなどを購入した。 ②事業所の利用者に対して万全の感染対策で対応することができた。

5	地域自殺対策強化 交付金	保健課	新型コロナウイルス感染症の拡大する中で、 生活に不安を抱える人が安心できる相談の実 施	R3.4	R4.3	615,022	国庫補助金307,000円 (1/2補助) 町負担分 308,000円 (内307,000円を交付金 に充当) 町負担分内訳 ・こころの相談事業 525,000円 ・ゲートキーパー研修 会40,000円 ・自殺予防週間・自殺 対策強化月間による普 及啓発事業50,022円	①こころの相談事業とし て、ゲートキーパー研修 会・自殺予防週間・自殺対 策・強化月間による普及啓 発を実施した。 ②新型コロナウイルス感染 拡大する中で、生活に不安 を抱える人が安心できる相 談体制を構築できた。
6	新型コロナウイルス 感染症セーフ ティネット強化交 付金	保健課	新型コロナウイルス感染症の拡大する中で、 生活に不安を抱える人が安心できる24時間電 話相談事業の実施	R3.4	R4.3	2,101,209	国庫補助金 1,575,000円(3/4補助) 町負担分 526,209円(内526,000円 を交付金に充当)	①心の相談事業を実施し た。相談件数 507件 ②電話でこころと身体に関 する様々な相談、特に新型 コロナウイルス感染拡大防 止対策のために、失業・生 活困窮・家庭内不和・育児 や介護疲れ等が複雑化して いる中で、自死を考える人 への自殺予防対策として 365日24時間体制で無料相 談を実施し、気軽に相談で きる体制を構築できた。
7	小鹿野町訪問看護 ステーション衛生 費購入事業	保健課	町営の訪問看護ステーションへ新型コロナウ イルス感染症対策のために使用する衛生用品 を購入する。	R3.4	R4.3	327,812	PFグローブ等270,928 円、血圧計17,897円、 CPEガウン等38,987	①感染症対策のために使用 する衛生用品を購入した。 ②訪問先への利用者に対 して万全の感染対策で対応 することができた。

8	小鹿野中央病院会計繰出金事業	保健課	国保町立小鹿野中央病院事業会計に繰り出し、病院機能を維持するための燃料費、施設管理・情報機器・医療機器の保守料等を支援する。	R4.2	R4.2	30,800,000	繰出金 30,800,000円	①燃料費、施設管理（空調保守、エレベーター保守、浄化槽点検、電気点検、情報機器保守、医療機器保守）を支援した。 ②令和2年度に引き続きコロナ禍にあって診療収入の減収により、上記に上げた固定費を支援にしたことにより、診療が継続できた。
9	町内観光拠点感染症予防対策事業	おもてなし課	屋外の花の園地や、道の駅や宿舎などの施設を含め、観光拠点に設置する消毒液の購入を行い、感染拡大防止に引き続き取り組んでいく。	R4.2	R4.3	633,600	消毒液等 633,600	①各観光拠点に消毒液を設置した。 ②観光拠点に消毒液を設置することにより感染防止を取りつつ誘客に努めることができた。
10	中小企業資金借入利子補給金支給事業	おもてなし課	新型コロナウイルスの影響により経済情勢の影響を大きく受けている中小企業・個人事業主等に対し、経営のために必要な資金として日本政策金融公庫の融資制度資金を借り入れた場合、町が利子補給し、中小企業者の負担軽減を図り、経営の近代化に資する。	R4.2	R4.3	3,503,721	補助金 3,503,721	①令和3年1月1日から同年12月31日までの間に、町内事業者が支払った借入金の対する年利子支払額の利子補給率100%を給付金として交付した。（1事業者につき、上限10万円） ②町内94件の申請があり、総額3,503,721円を交付することができた。

11	第3弾頑張ろう！ 小鹿野町！最大20%戻ってくる キャンペーン事業	おもてなし課	コロナウイルスの影響で落ち込んでいる町内経済の活性化と感染対策としてキャッシュレス決済の促進を図るため、キャッシュレス決済事業を町内において実施する。Paypay決済にボーナスポイントを付与し、消費を促す経済対策と共にキャッシュレス決済の普及を図る。	R4.2	R5.3	52,900,000	補助金 52,900,000	①小鹿野町内対象店舗で対象期間中にキャッシュレス決済サービス「PayPay」で決済した方に、最大20%のPayPayボーナス付与を行った。（付与上限1回3,000円、期間中10,000円） ②町内の対象店舗でお買い物された方へ、総額49,719,653円分のボーナス付与を行った。約2.5億円の経済効果があった。
12	小鹿野町大口水道 使用事業者補助金 事業	産業振興課	新型コロナウイルスの影響により経済情勢の影響を大きく受けている事業者の水道料金の負担軽減をすることにより、地域産業の保護及び振興を目的とする。	R4.2	R4.3	2,162,110	補助金2,162,110円	①年間水道使用量が4,000m ³ を超える12事業者に対し、100万円を上限に1m ³ 当たり15円を補助した。 ②事業の継続を支援することができた。
13	第2弾小鹿野町小規模事業者奨励金 事業	産業振興課	新型コロナウイルスの影響により経済情勢の影響を大きく受けている業績が落ち込んでいる小規模事業者、農家等へ一軒5万円の奨励金を交付する。また、運輸業には、燃料費高騰分の負担軽減として+5万円加算。	R4.2	R4.3	12,050,000	補助金12,050,000円	①収入の減少した事業者、及び燃油高騰の影響を受ける小規模運送業者、238件に5万円、及び燃油対策費5万円を支給した。 ②零細事業者等の事業継続を支援することができた。
14	施設園芸等燃油価格高騰対策事業	産業振興課	新型コロナウイルスの影響により経済情勢の影響を大きく受けている施設園芸等を営んでいる農家等に対して燃料費高騰の負担軽減を行い事業継承を支援する。	R4.2	R4.3	3,018,150	補助対象燃油量 301815L 補助金額3,018,150円	①補助金申請件数40件 ②施設園芸農家の燃油経費の負担軽減を図ることで、農業者の安定経営に繋がった。

15	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	各小・中学校が教育活動継続に際して、3密を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要となる物品の購入に係る経費を補助する。	R3.12	R4.3	423,462	感染症対策用品 423,462	①感染症対策に係る消耗品を小中学校4校で購入した。 ②小中学校4校で消毒液等を購入し、感染症対策を行いながら教育活動を行うことができた。
16	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	各小・中学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校が感染症対策等を講じる取組に係る経費を補助する。	R3.6	R4.3	333,837	感染症対策用品 333,837	①感染症対策に係る消耗品を小学校3校で購入した。 ②小学校3校で消毒液等を購入し、感染症対策を行いながら教育活動を行うことができた。
17	図書館感染拡大防止事業	図書館	図書館来館者等への新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、消毒等を購入する。	R4.2	R4.3	195,913	手指用消毒アルコール 66,000 書籍用消毒アルコール 129,913	①消毒用アルコールを購入した。 ②コロナ禍において、利用者への感染防止対策のもと、業務を行うことができた。